進事業の減額に伴い「まちづ 理事業、中学校維持管理事業、 債については、小学校維持管 県支出金追加分」を増額、市 じたことから、「民生費国・ づく精算により追加交付が生 県支出金について、 は、令和3年度に収入した国・ 減額、諸収入の雑入について 入金」を、それぞれ増額又は 流文化都市ひだか創生基金繰 画整理事業の減額に伴い「清 源として「公共施設整備基金 加又は増額したいというも 財源として「教育債」を、追 高萩北中学校校舎改修事業の 繰入金」を、高萩北部土地区 及び中学校維持管理事業の財 くり基金繰入金」を、 実績に基

それぞれ追加又は減額、「民 となる調査に対応するため財 り関連経費を、「財政総務事 新型コロナウイルス感染症拡 ち、総務管理費について、「友 期末手当を増額、 として、 生費国·県支出金等返還事務_ 務会計システム改修経費を、 務」として、次年度から開始 大防止に伴う事業の中止によ 好都市交流推進事業」として、 を補正、議会費における議員 共通する事項として、 歳出については、各費目に 令和3年度等に収入 総務費のう 人件費

伴い情報収集等業務効率化の

道路橋りょう費については、

「道路等維持・補修事業」と

て、

県の補助金の追加交付に

の経費を、それぞれ追加又は

生費のうち、保健衛生費につ サービス等給付費を増額、 がい福祉サービス等給付事 社会福祉費については、「障 が生じたことから、返還金を 実績に基づく精算により返還 事業」として、アライグマの 係る教材経費を、「鳥獣対策 寄附金を財源に健康教室等に 間企業から健康事業に対する 機関を受診した外国人の未払 支援事業」として、市内医療 従 の増加や障がい福祉サービス 業」として、サービス利用者 追加又は増額、民生費のうち した国・県支出金について、 いては、「飯能地区医師会等 い医療費に対する助成経費を 健康教育事業」として、民 事者の報酬改定等に伴い

の増加により不足する経費を 購入費を追加、土木費のうち 増額、農林水産業費について、 捕獲頭数の増加に伴う運搬等 ためのタブレット端末の追加 「農業委員会運営事務」とし うち、 等を増額、公債費については、 習センター維持管理事業」と 送った分の経費を、「生涯学 額、社会教育費については、 経費を、それぞれ追加又は増 として、 として、高萩中学校のバリア 費を増額、中学校費について 見直しをした結果、 画整理事業」として、 ついては、「高萩北部土地区 の元金を増額したいというも ため、利子を減額するととも 利率見直し方式で借り入れて 減額、保健体育費については 熱水費を、それぞれ増額又は 感染症の影響により実施を見 として、新型コロナウイルス は、「中学校維持管理事業」 及び大型遊具の設置に係る経 の買収経費を減額、 の意向を踏まえ、整備方針の に、元利均等償還のため同額 いる地方債の利率が下がった 燃料価格高騰に伴う光熱水費 して、燃料価格高騰に伴う光 フリー て、高萩小学校のプール解体 「学校給食運営事業」として、 「放課後子ども教室推進事業」 「高萩北中学校校舎改修事業 小学校維持管理事業」とし 小学校費については、 化改修に係る経費を、 長寿命化改修に係る 教育費の 道路用地

養成多数で原案可決

追加又は増額、

で対応している舗装修繕工事 修繕に係る設計及び任意要望 して、高萩地内の道路法面の

論

反対討論

観点から判断すべきと考える 等審議会に諮り、第三者的な 料や報酬と同様に特別職報酬 理由の中にあるとおり、特別 それぞれの議案に対する反対 ていない。 が、今回も審議会には諮られ 職の期末手当については、給 き上げ分が計上されている。 市長、教育長の期末手当の引 より、議会の議員、市長・副 議案第71号及び議案第72号に 本予算には、 議案第70号、

引き上げ分を含む本議案には よって、特別職の期末手当

賛成討論

ンターに係る光熱水費などの 学習センター及び学校給食セ 付費、高萩小学校のプール解 を踏まえた人件費の変更のほ 棟などの大規模改修費、生涯 体や高萩中学校バリアフリー 事者の報酬改定を踏まえた給 **還金、障がい福祉サービス従** か、令和3年度決算に基づい 算第7号では、 た精算による国・県支出金返 令和4年度一般会計補正予 高萩北中学校の特別教室 人事院勧告等

> ためのものなどであり、経費 ルギー価格の高騰に対応する ものだと考える。 債務負担行為の設定も必要な 選定にあたり、繰越明許費や 年度からの新たな契約候補者 また、適切な工期の確保や来 行う必要があるものと考える。 の性質上速やかに予算措置を 気料金、ガス料金などのエネ 公共施設を維持するために電 もの、世界情勢が不安定の中、 するために早期に実施すべき 子どもたちの教育環境を整備 業量に対応するためのもの、 ないもの、今後想定される事 限までに支出しなければなら 債権者からの請求に基づき期 れている。これらの費用 加、又は追加経費が計上さ

本議案に賛成する。 不可欠な予算であると考え、 のものであることから、 切に予算措置を講ずべき内容 このように、本予算は、 必要 適

議案第63号

1号 保険特別会計補正予算 令和4年度日高市国民健康 第

れぞれ6億7千億万4千円と を追加し、補正後の総額をそ 額にそれぞれ8千州万1千円 したいというものです。 歳入歳出予算について、 総